

静岡県の 新型コロナウイルス感染症者 発生・入院等の状況 (2022年8月5日時点)



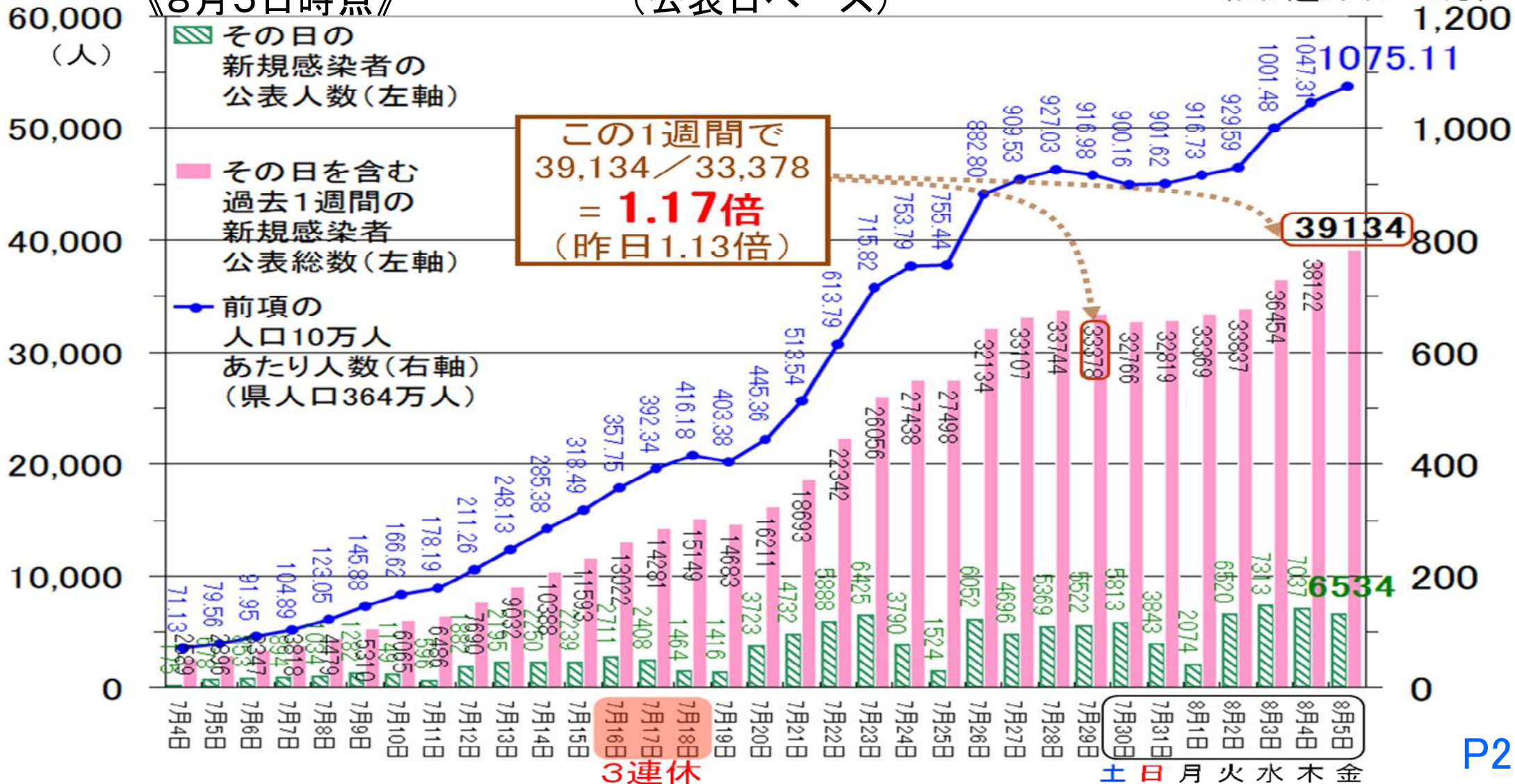
静岡県健康福祉部 新型コロナ対策 企画課 & 推進課

静岡県の直近1か月の新型コロナ新規感染者数の状況

《8月5日時点》

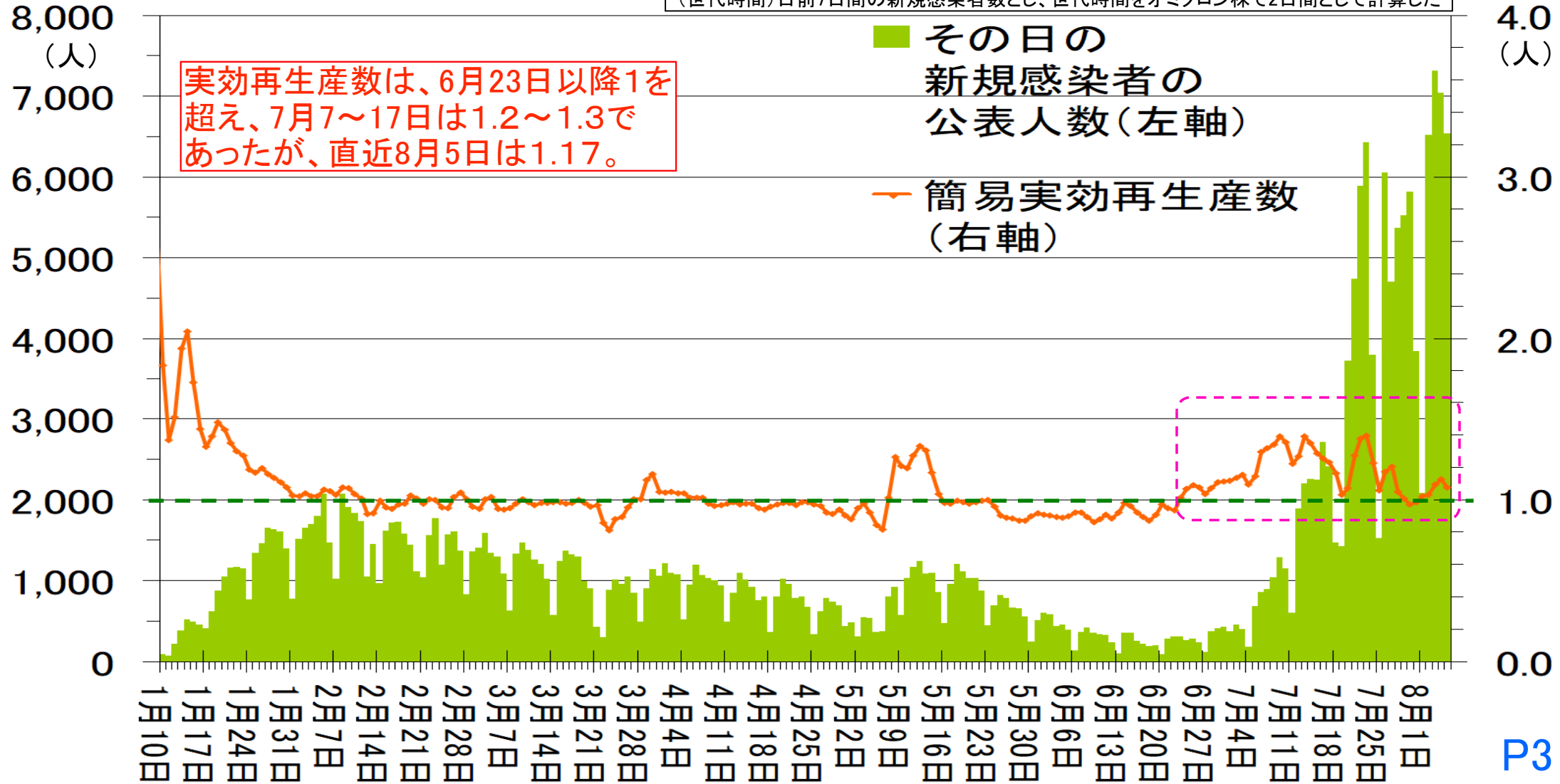
(公表日ベース)

(人/週/人口10万)

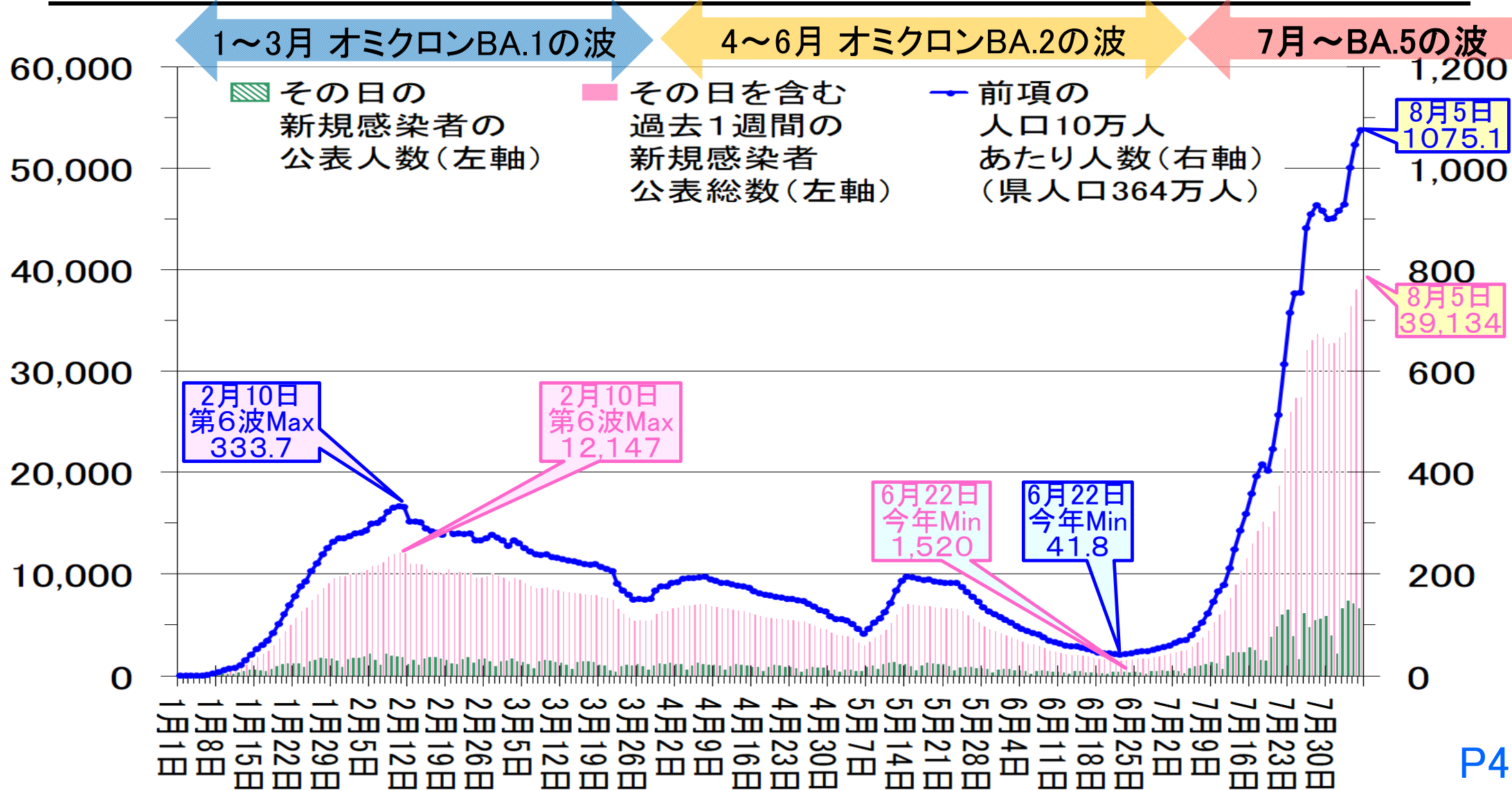


静岡県の新型コロナ新規感染者数と簡易実効再生産数(1/10~8/5)

国立感染症研究所の報告に基づき、簡易実効再生産数を直近7日間の新規感染者数/(世代時間)日前7日間の新規感染者数とし、世代時間をオミクロン株で2日間として計算した

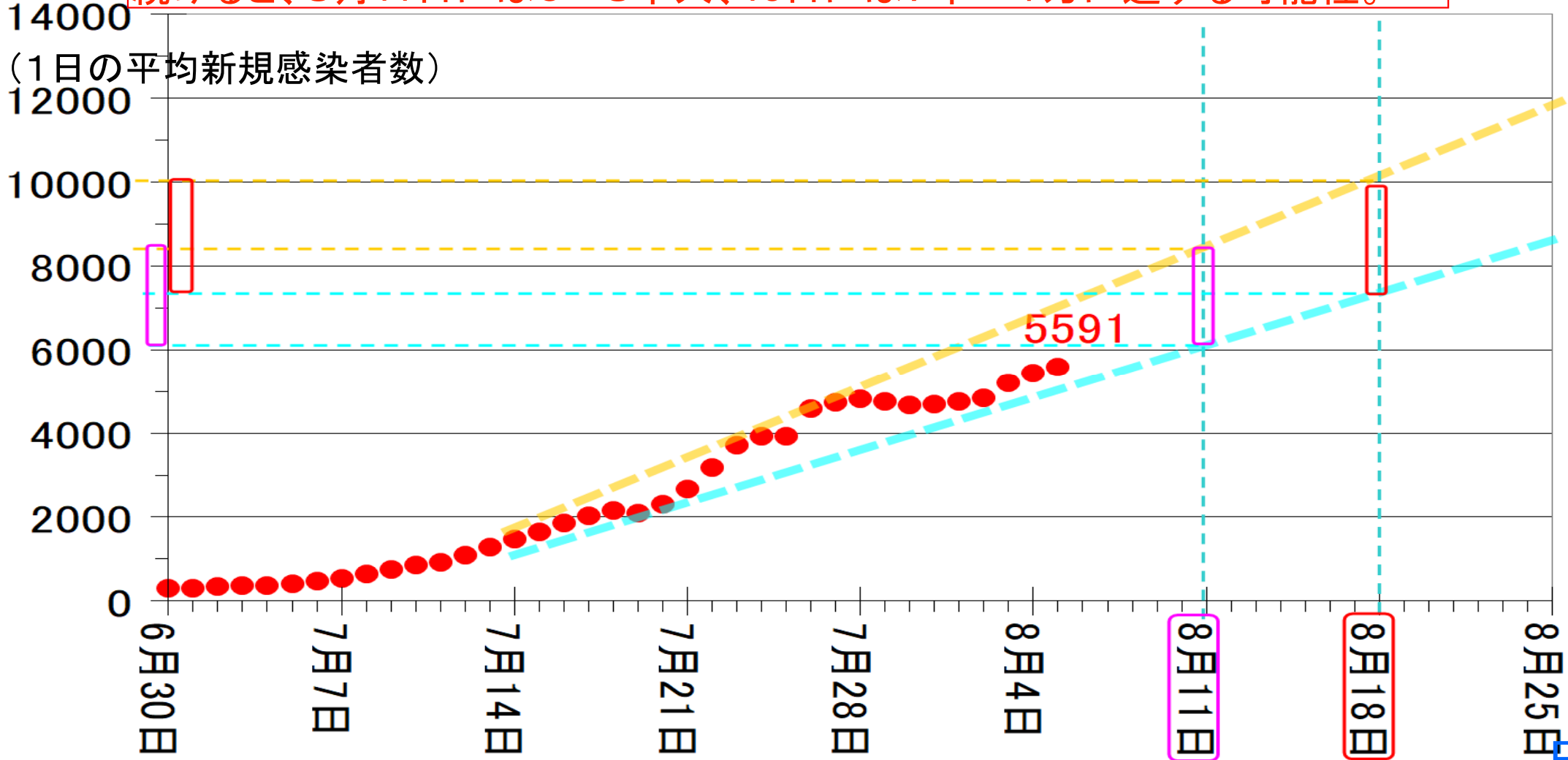


静岡県第6波以降 これまでの全体像(1/1~8/5)

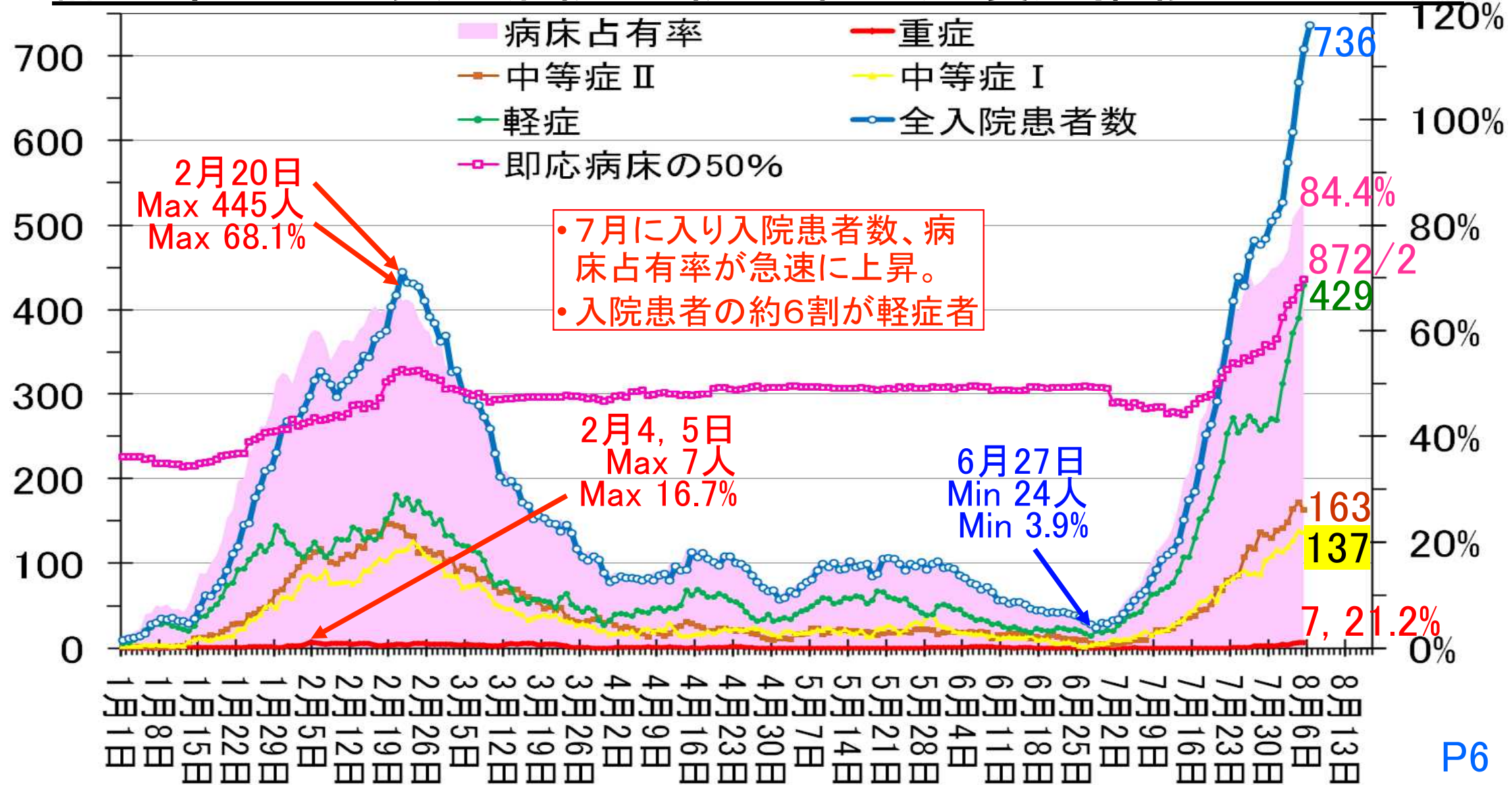


静岡県 1日の平均新規感染者数(1週間平均)と今後の予測(6/30~8/5)

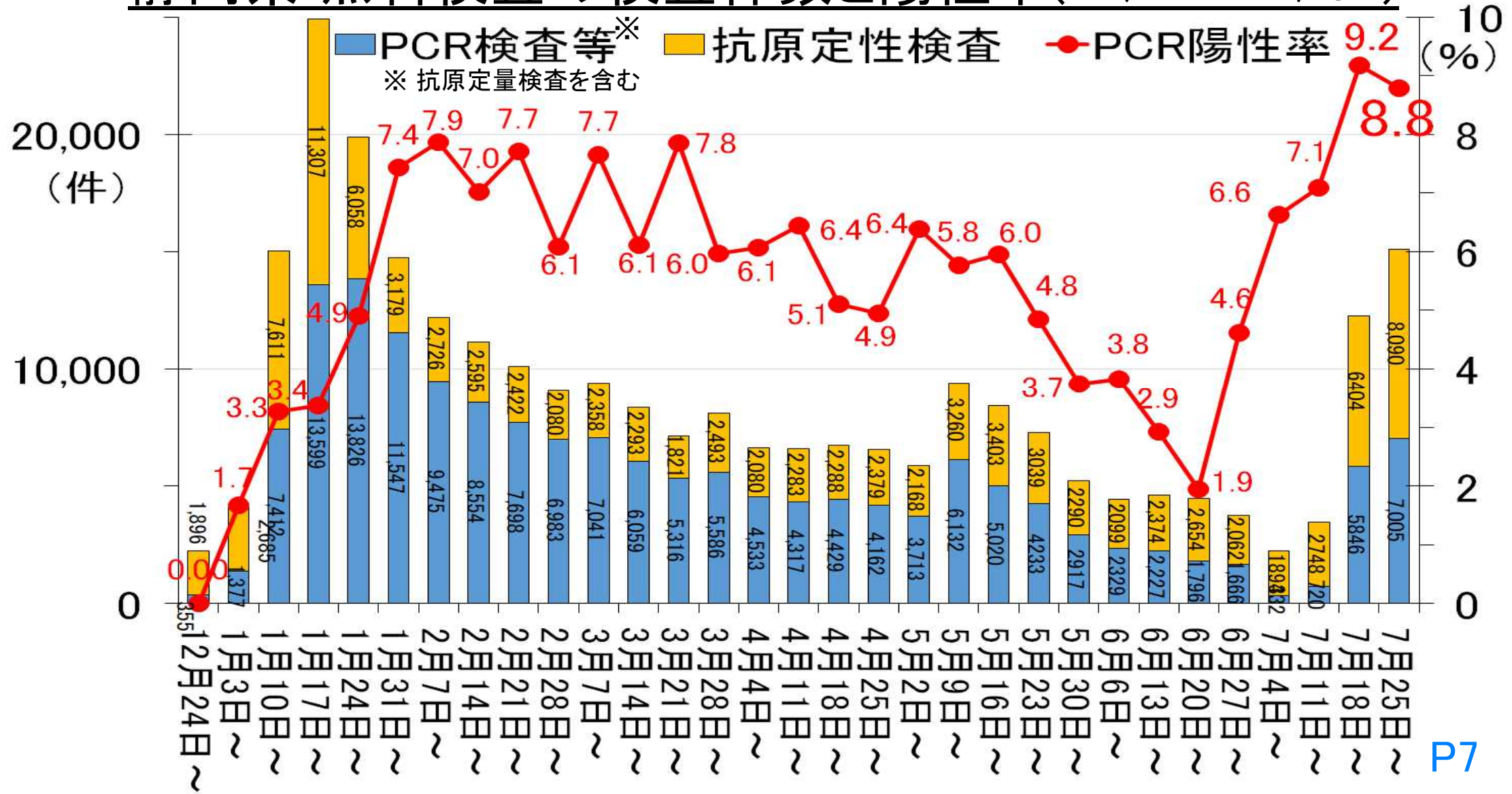
8月3日時点の1日平均新規感染者数は、5千200人。最近のペースで増加し続けると、8月11日には6~8千人、18日には7千~1万に達する可能性。



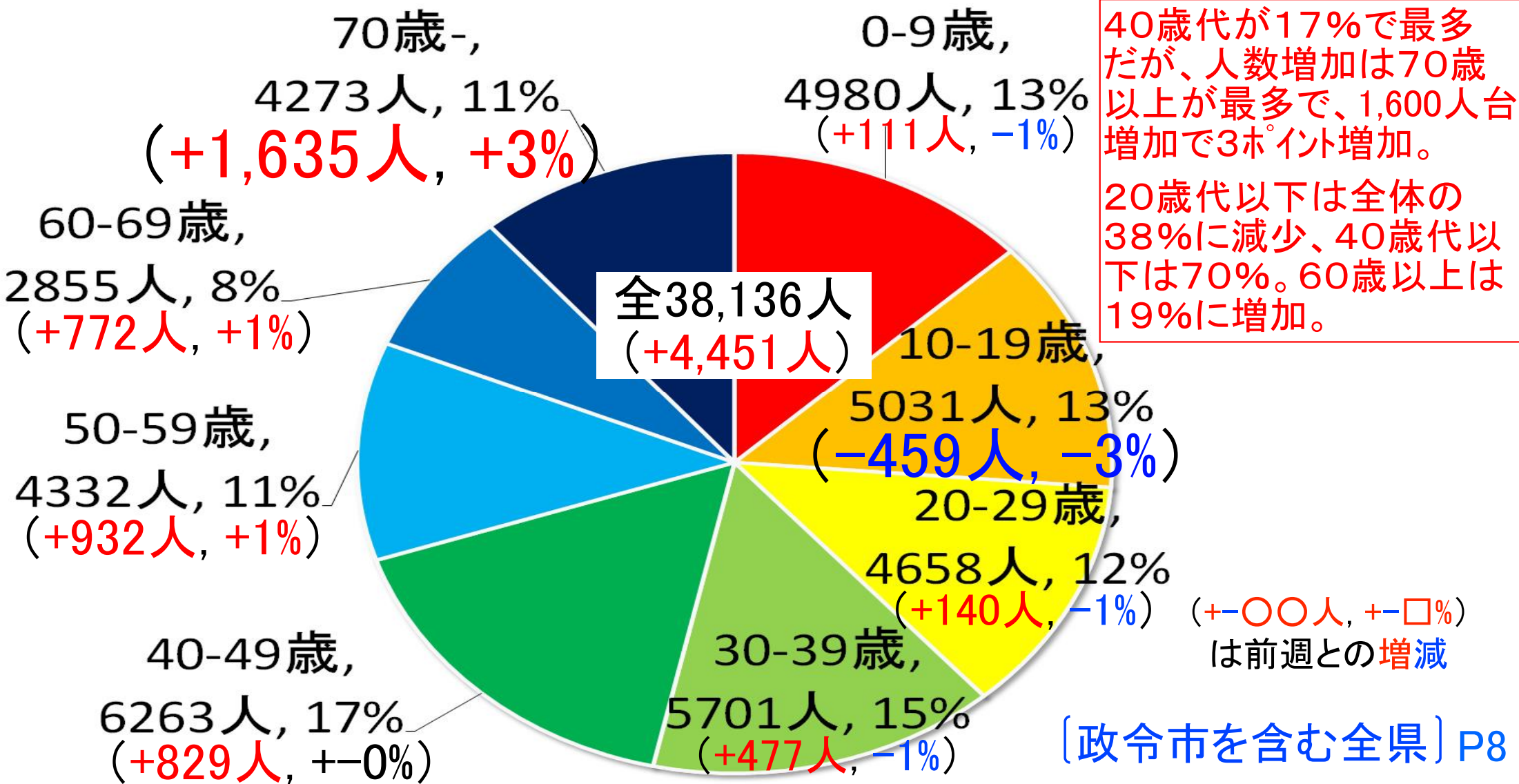
静岡県 コロナ受入病院 入院患者重症度別推移(1/1~8/5)



静岡県 無料検査の検査件数と陽性率(12/24~7/31)



静岡県直近の年齢別感染者数・割合 (7/29~8/4)



40歳代が17%で最多だが、人数増加は70歳以上が最多で、1,600人台増加で3ポイント増加。

20歳代以下は全体の38%に減少、40歳代以下は70%。60歳以上は19%に増加。

(+-〇〇人, +-□%)
は前週との増減

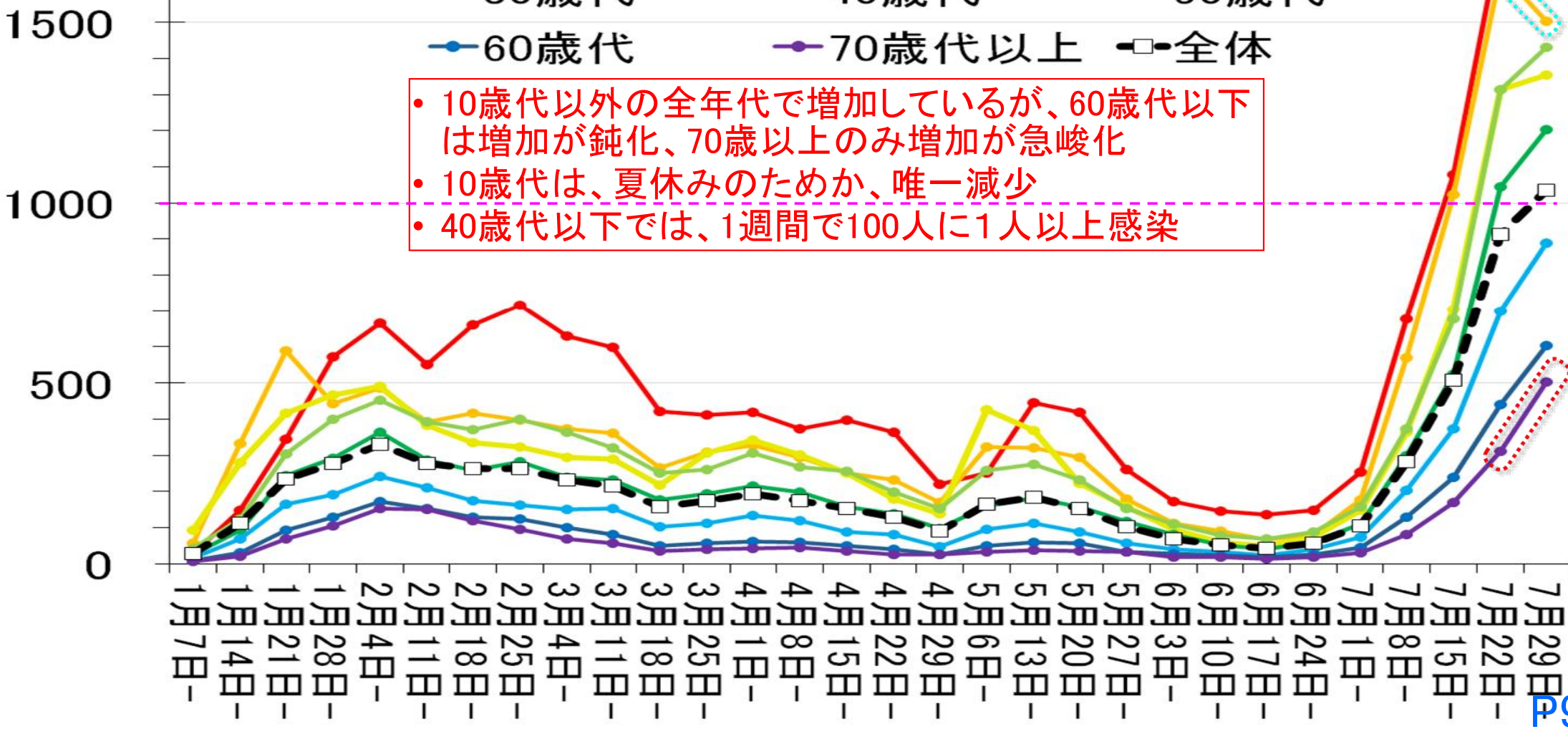
〔政令市を含む全県〕P8

静岡県 年代別人口10万人あたり週感染者数(1/7~8/4)

(政令市を含む全県)
(人/週/人口10万)

- 10歳未満
- 10歳代
- 20歳代
- 30歳代
- 40歳代
- 50歳代
- 60歳代
- 70歳代以上
- 全体

- 10歳代以外の全年代で増加しているが、60歳代以下は増加が鈍化、70歳以上のみ増加が急峻化
- 10歳代は、夏休みのためか、唯一減少
- 40歳代以下では、1週間で100人に1人以上感染



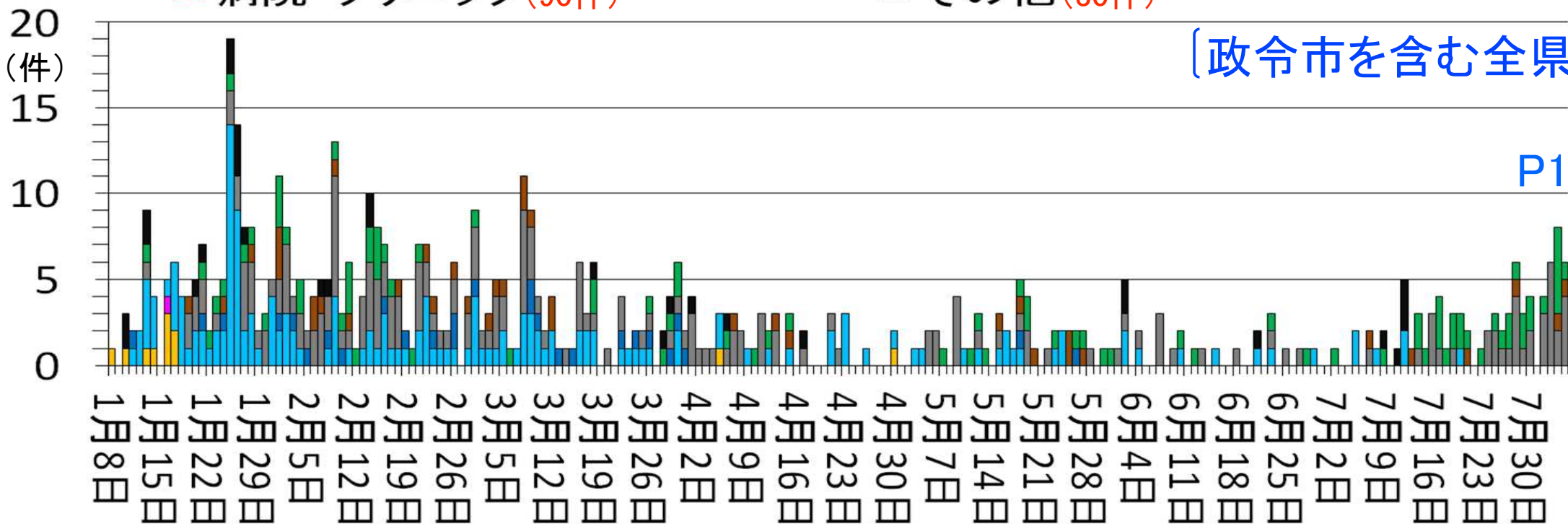
静岡県 感染者集団（クラスター）の種類と件数(1/8～8/4)

全565件中、高齢者施設が198件(35%)で最多
次いで、学校・保育施設が169件(30%)で多く、次に病院・クリニックが90件(16%)

- 住宅等での知人との会食 (11件)
- 接待を伴う飲食店 (1件)
- 学校・保育施設 (169件)
- 事業所・工場 (27件)
- 高齢者施設 (198件)
- 高齢者以外の福祉施設 (39件)
- 病院・クリニック (90件)
- その他 (30件)

〔政令市を含む全県〕

P10

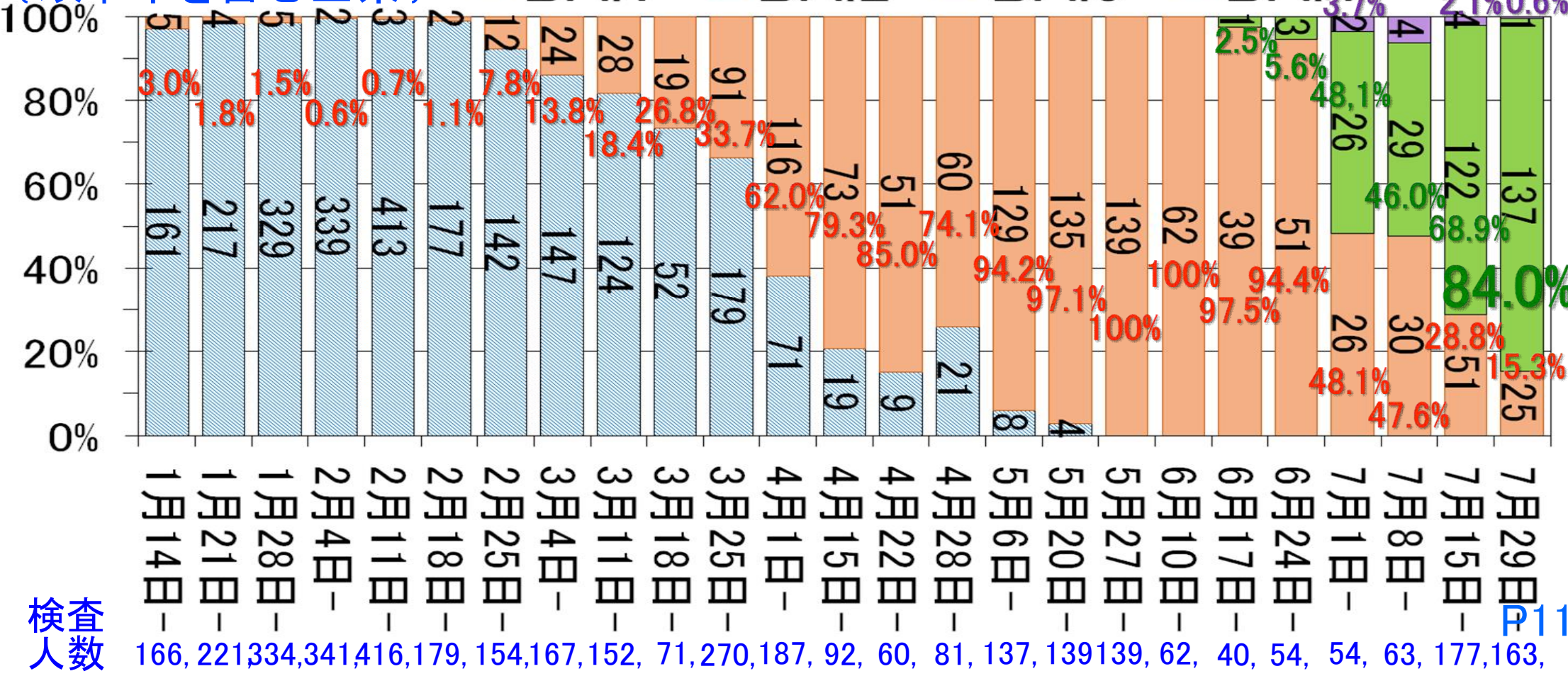


オミクロン株BA.1とBA.2の割合の推移（1/14～8/4）

オミクロン株全体の中でBA.2が占める割合は、2月下旬より増加し始めて、5月上旬に90%台となり、5月末より100%となり、6月中旬よりBA.5が検出され直近で約8割。

〔政令市を含む全県〕

■ BA.1 ■ BA.2 ■ BA.5 ■ BA.4

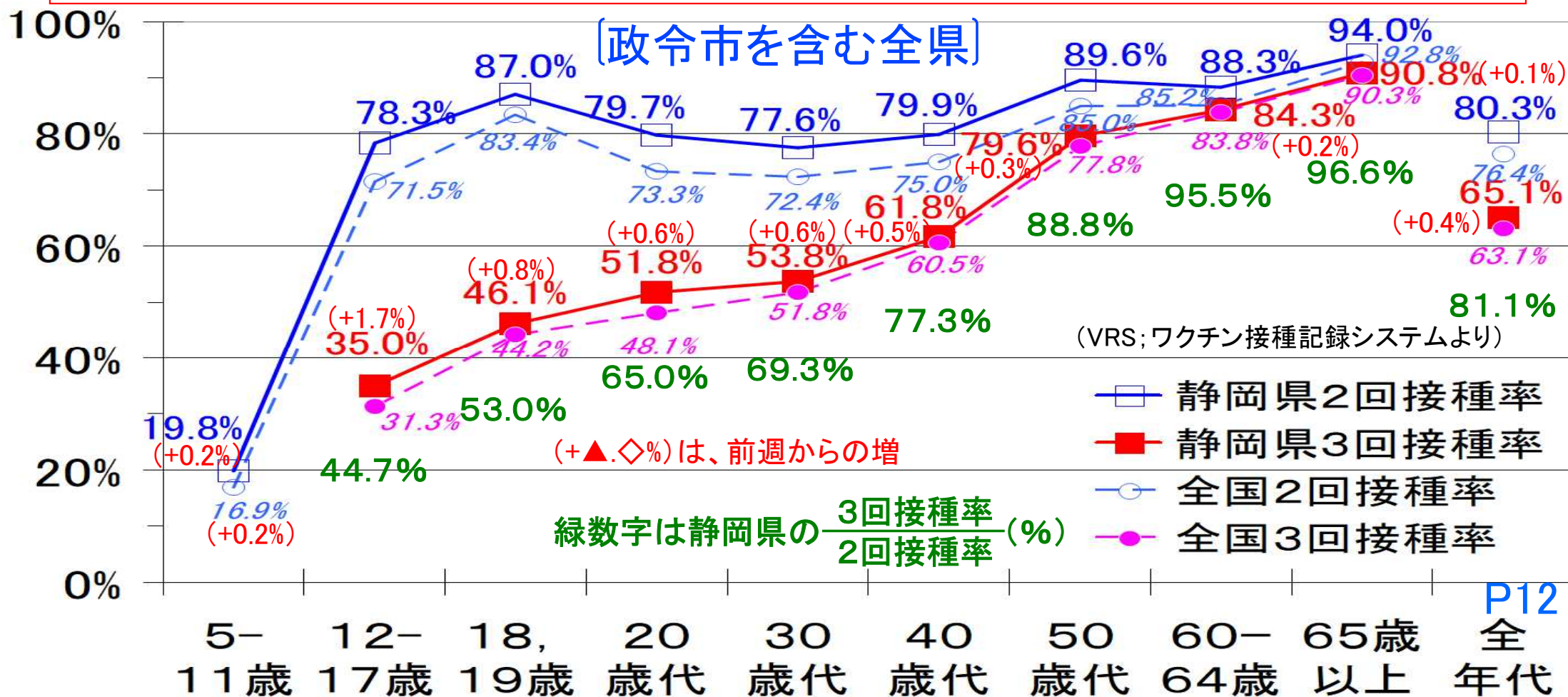


検査人数

166, 221, 334, 341, 416, 179, 154, 167, 152, 71, 270, 187, 92, 60, 81, 137, 139, 139, 62, 40, 54, 54, 63, 177, 163,

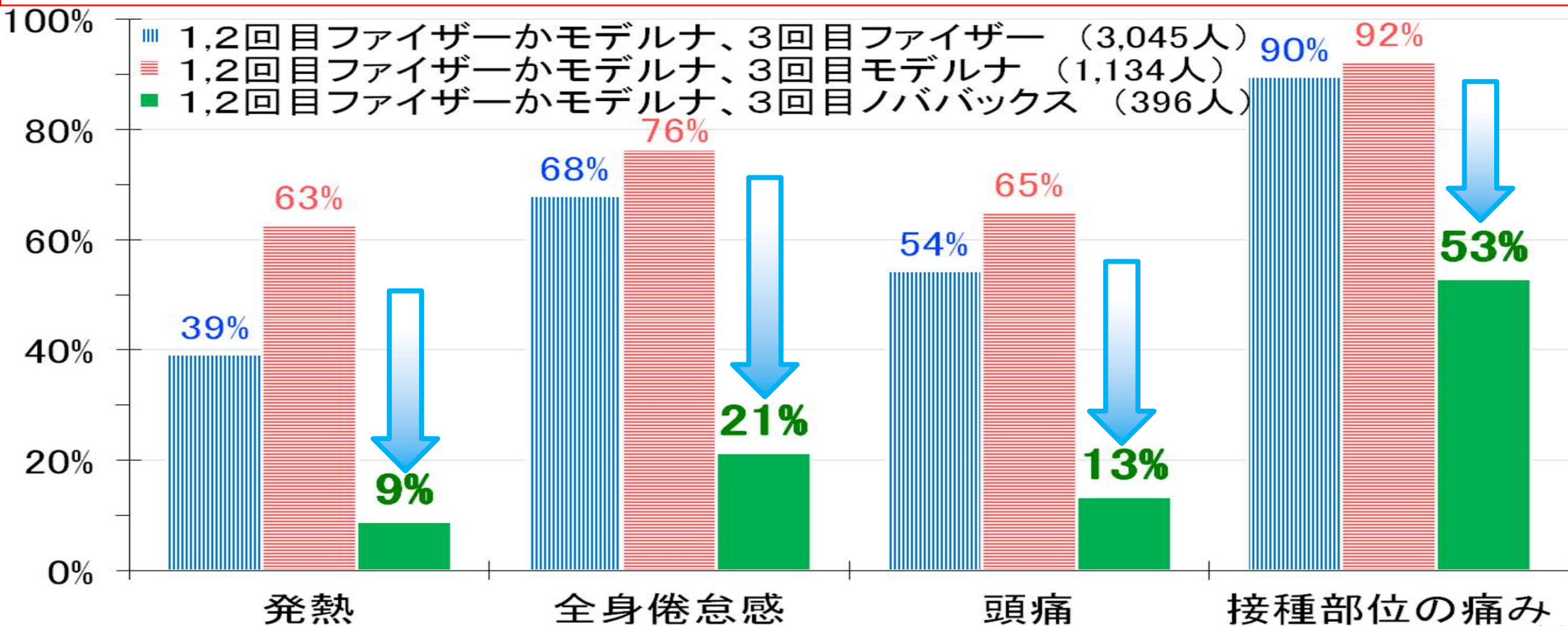
県と国 コロナワクチン2,3回目年代別接種率（8/2時点）

- ・県の3回接種率は、50歳以上は79%以上、40歳代61%、30歳代53%、20歳台も50%を超えたが、18,19歳は40%台、12～17歳は30%台。5～11歳の2回接種は20%を超えない。
- ・県の3回接種率を全国と比べると、各年代で全国より高い（0.5～3.7ポイント高い）。



ノババックス ワクチン3回目接種後の副反応頻度(8/1時点)

- ファイザーやモデルナワクチンの2回接種後、静岡県の大規模接種会場で3回目にノババックスワクチンを接種した方へ副反応の状況を調査させていただき、396人に回答をいただいた時点(8/1)で結果をまとめた。
- 396人のうち2回目後の副反応に比べ、3回目ノババックス後の副反応の方がつらかった人は12人のみだった。
- ファイザーやモデルナの3回目接種後の副反応調査結果と比べて、ノババックス3回目は副反応が少なかった。

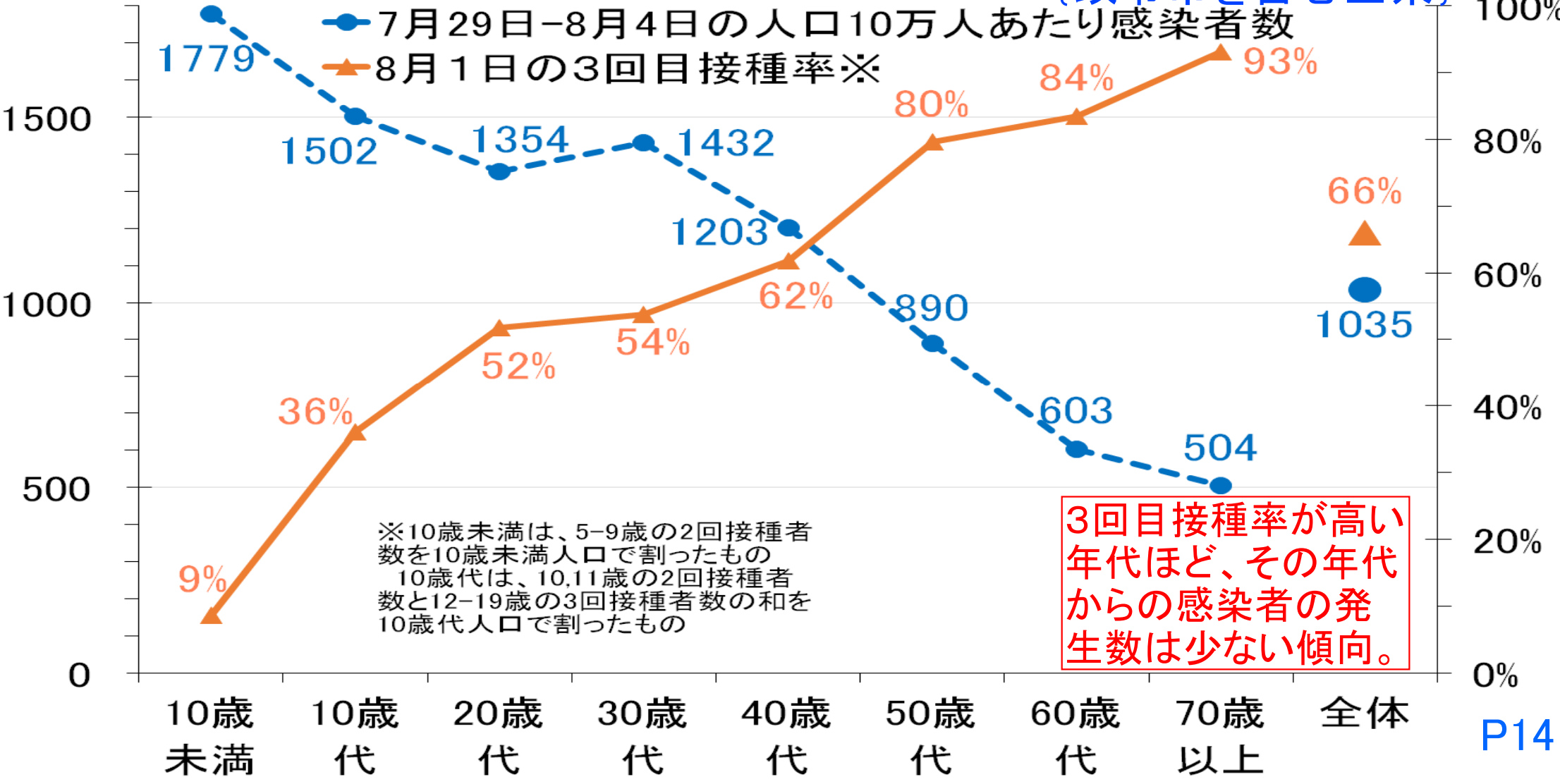


(順天堂大学コロナワクチン研究事務局のデータ 及び 静岡県新型コロナ対策推進課調べ より)

静岡県 年代別 3回目接種率と人口10万人あたり1週間感染者数 (7/29~8/4)

(人/週/人口10万)

[政令市を含む全県]

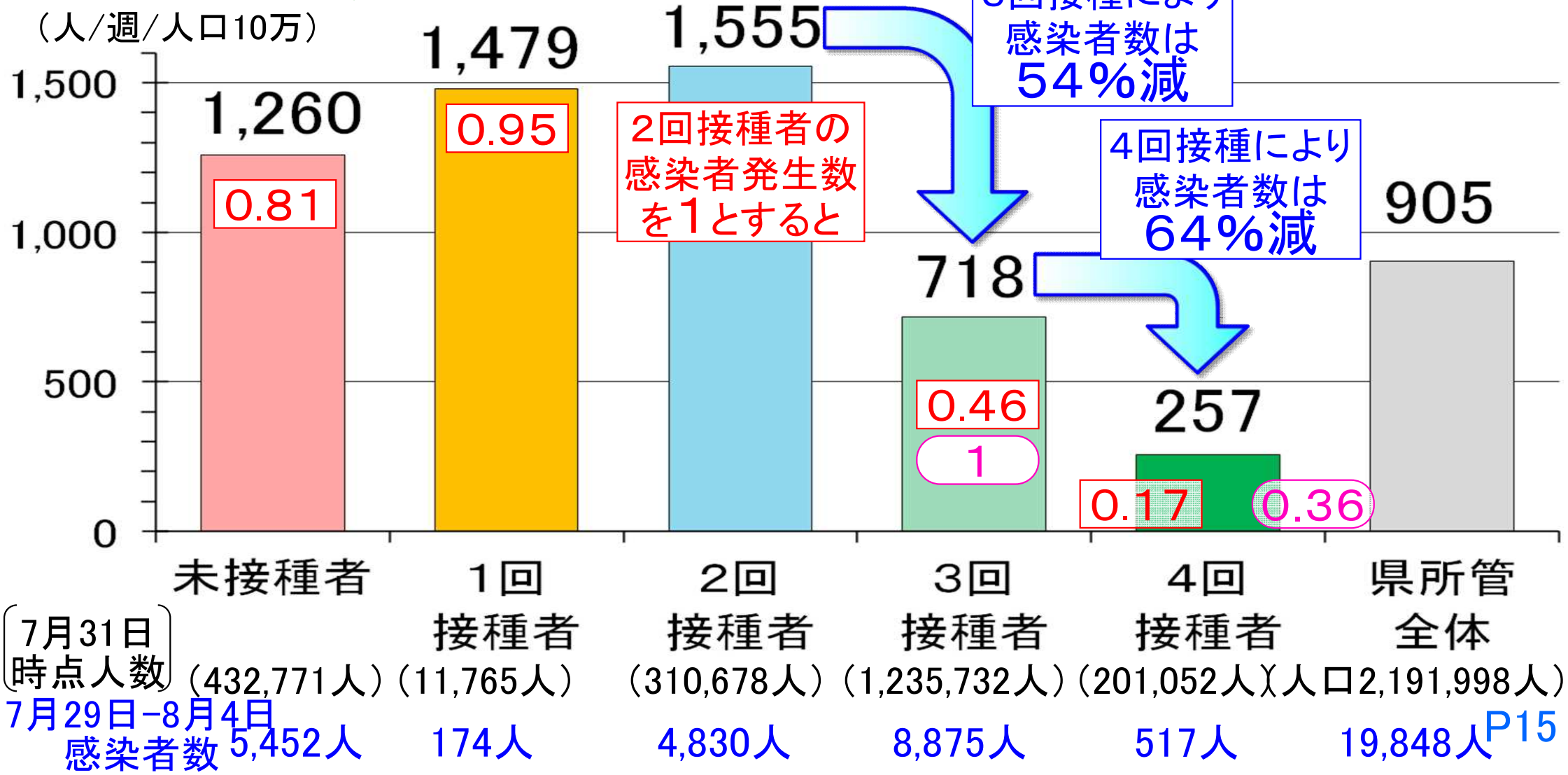


※10歳未満は、5-9歳の2回接種者数を10歳未満人口で割ったもの
 10歳代は、10,11歳の2回接種者数と12-19歳の3回接種者数の和を10歳代人口で割ったもの

3回目接種率が高い年代ほど、その年代からの感染者の発生数は少ない傾向。

ワクチン接種回数別 人口10万人あたり1週間感染者発生状況 (7/29~8/4)

[政令市を除く県所管地域]

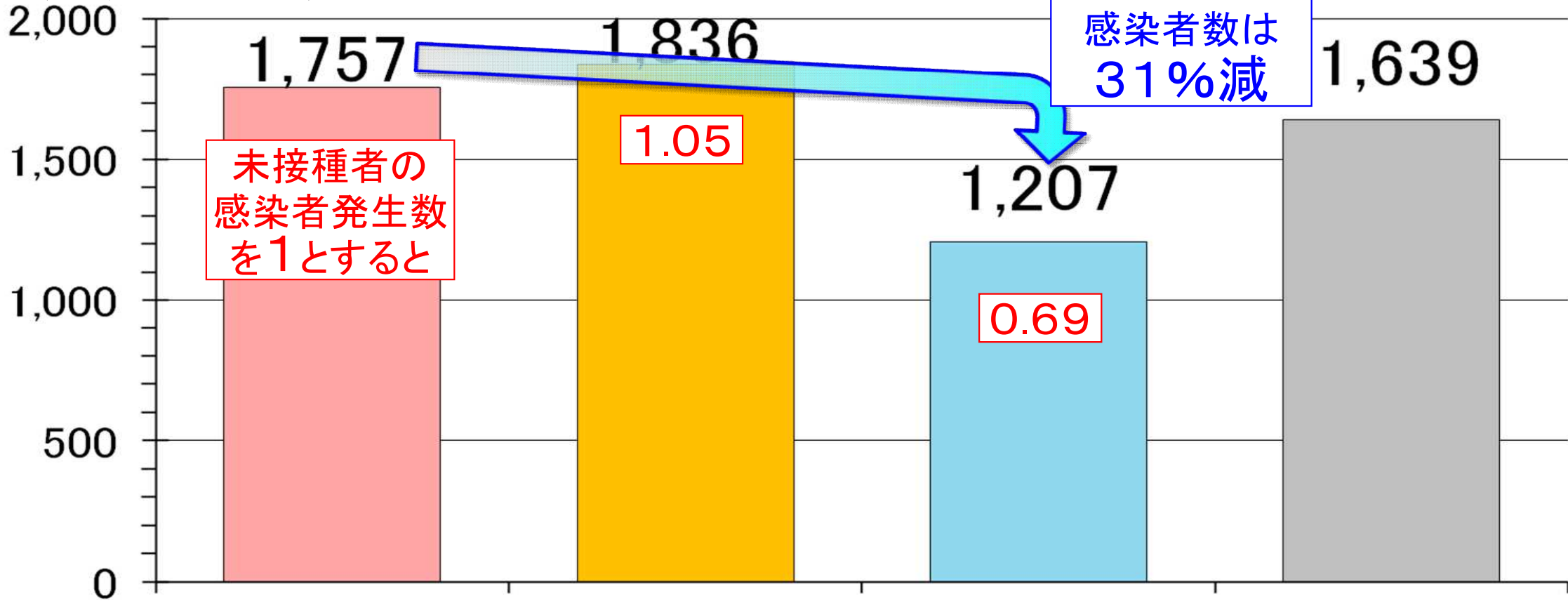


小児ワクチン接種回数別 人口10万人あたり1週間感染者発生状況 (7/29~8/4)

(人/週/人口10万)

[政令市を除く県所管地域]

2回接種により
感染者数は
31%減



未接種者の
感染者発生数
を1とすると

1.05

0.69

7月17日
時点人数

未接種者
(99,398人)

1回接種者
(1,797人)

2回接種者
(27,836人)

県所管全体
(5-11歳人口129,031人)

7月29日-8月4日

感染者数 1,746人

33人

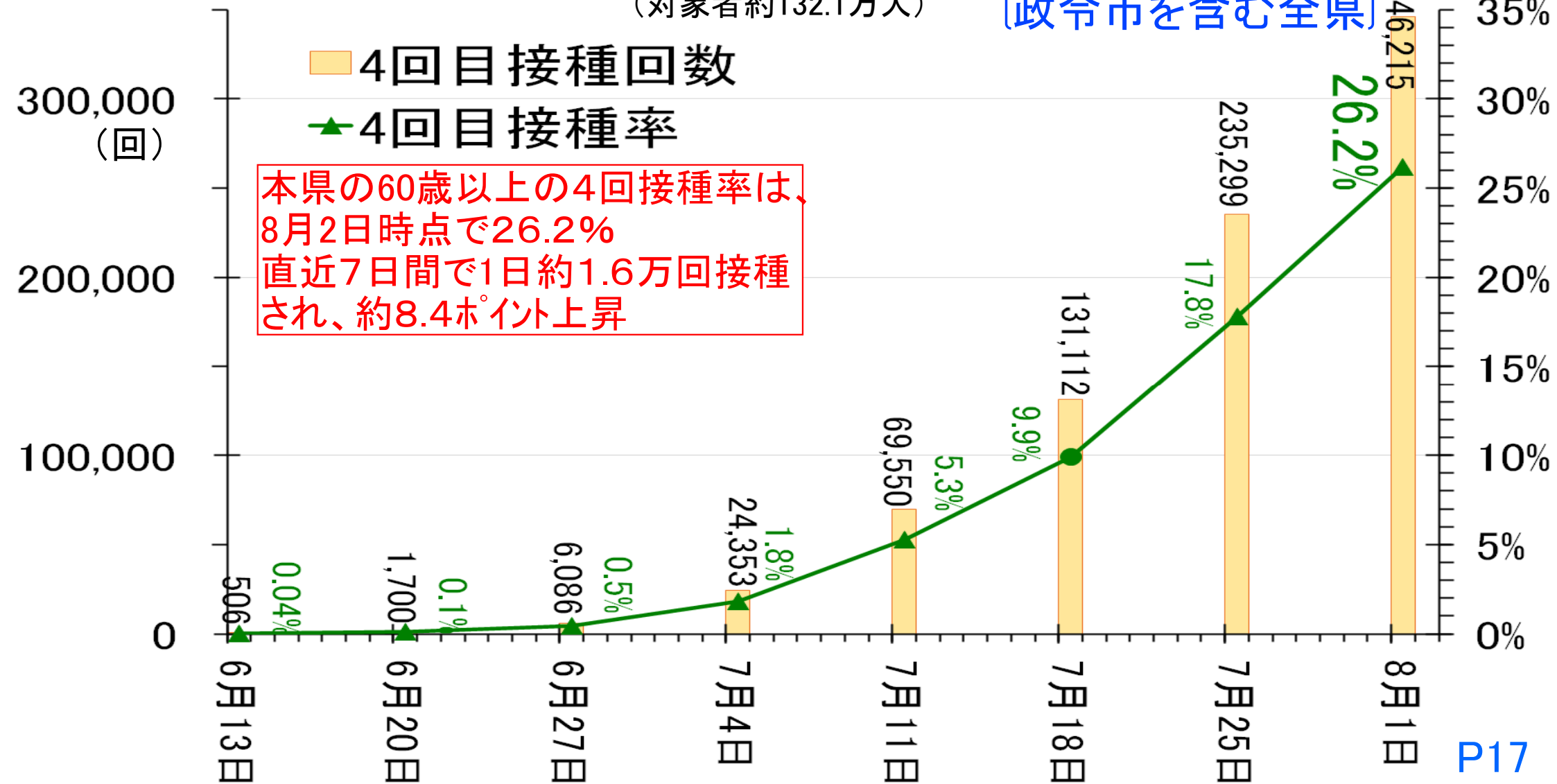
336人

2,115人 P16

静岡県 コロナワクチン4回目接種状況 60歳以上(6/13~8/2)

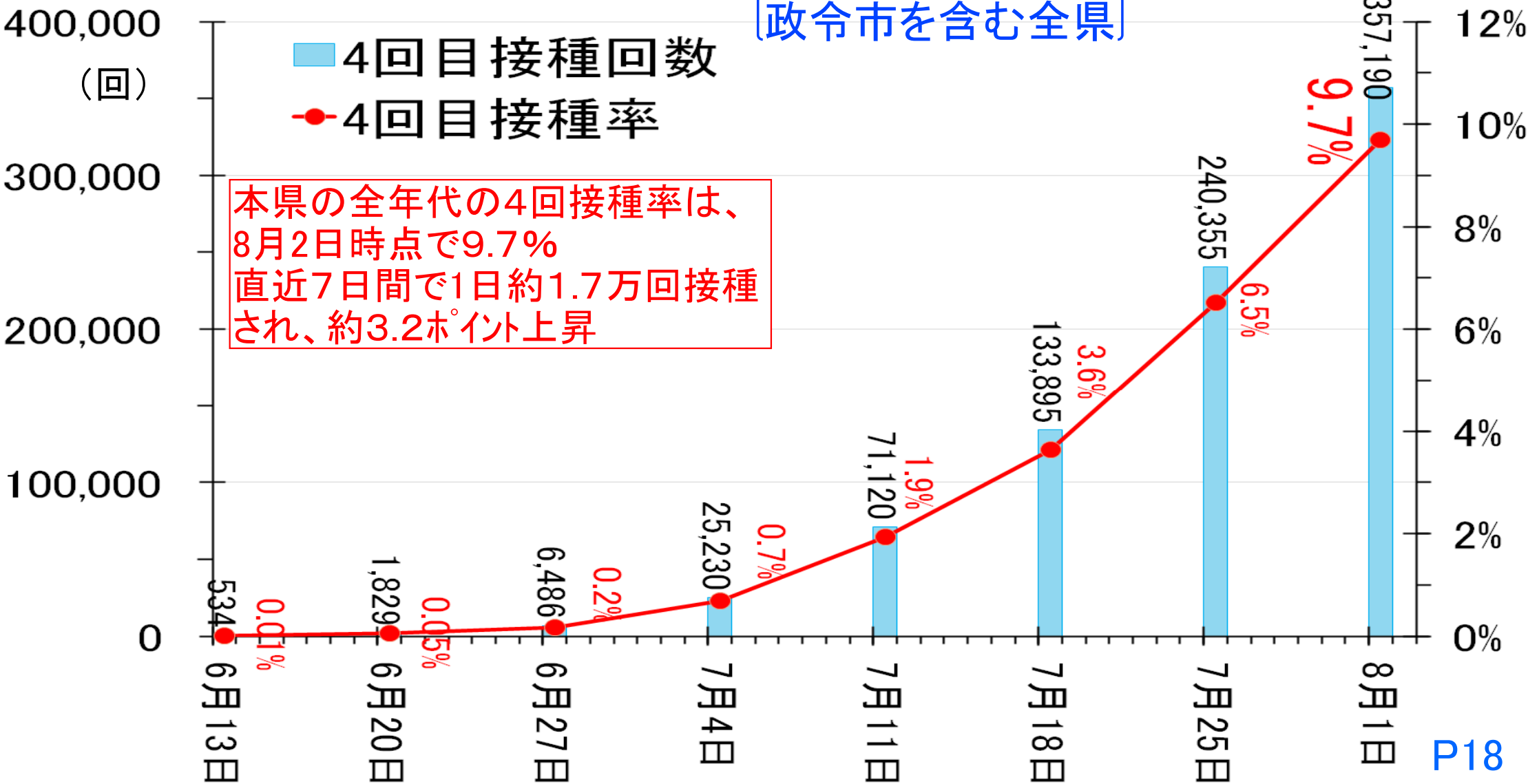
(対象者約132.1万人)

[政令市を含む全県]



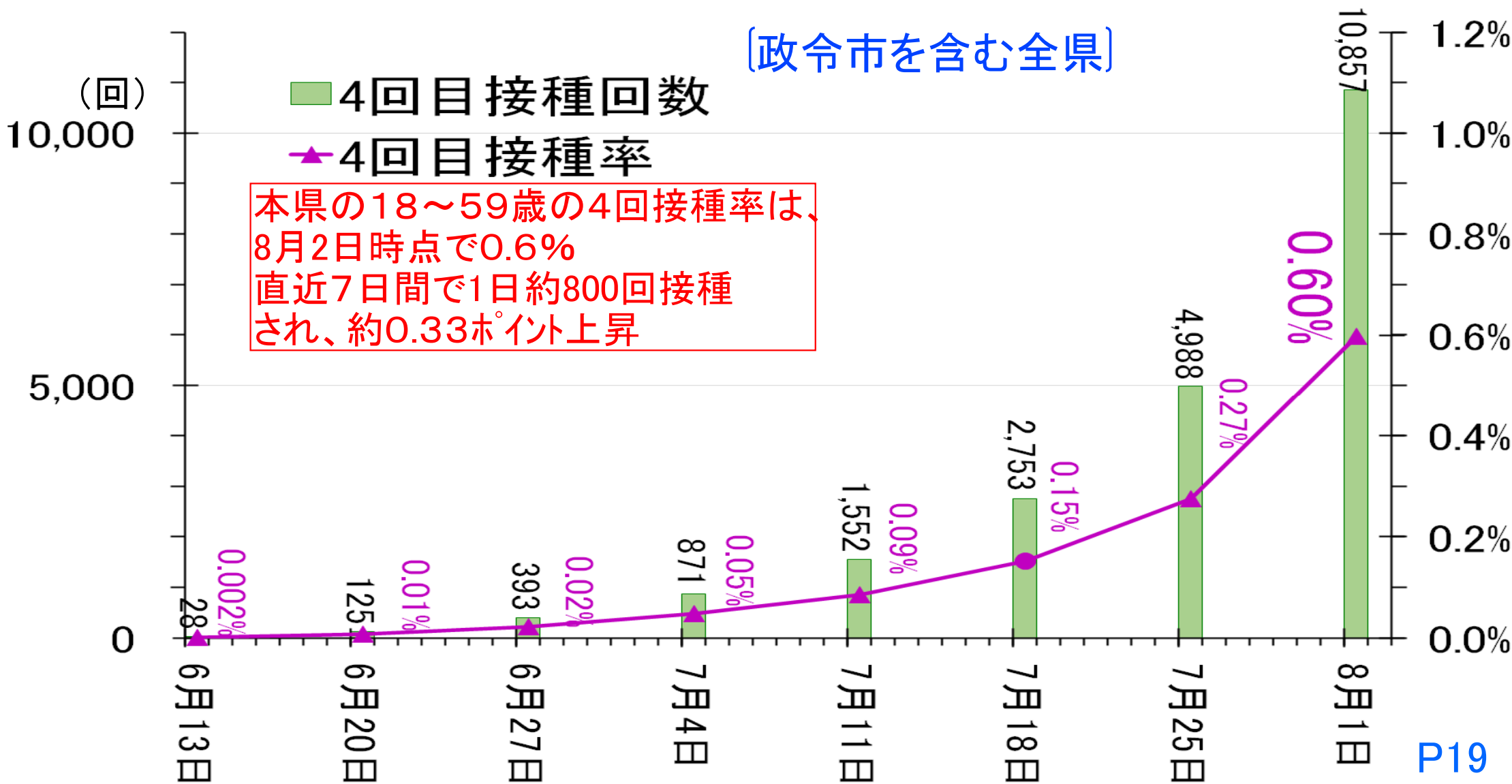
静岡県 コロナワクチン4回目接種状況 全年代(6/13~8/2)

[政令市を含む全県]



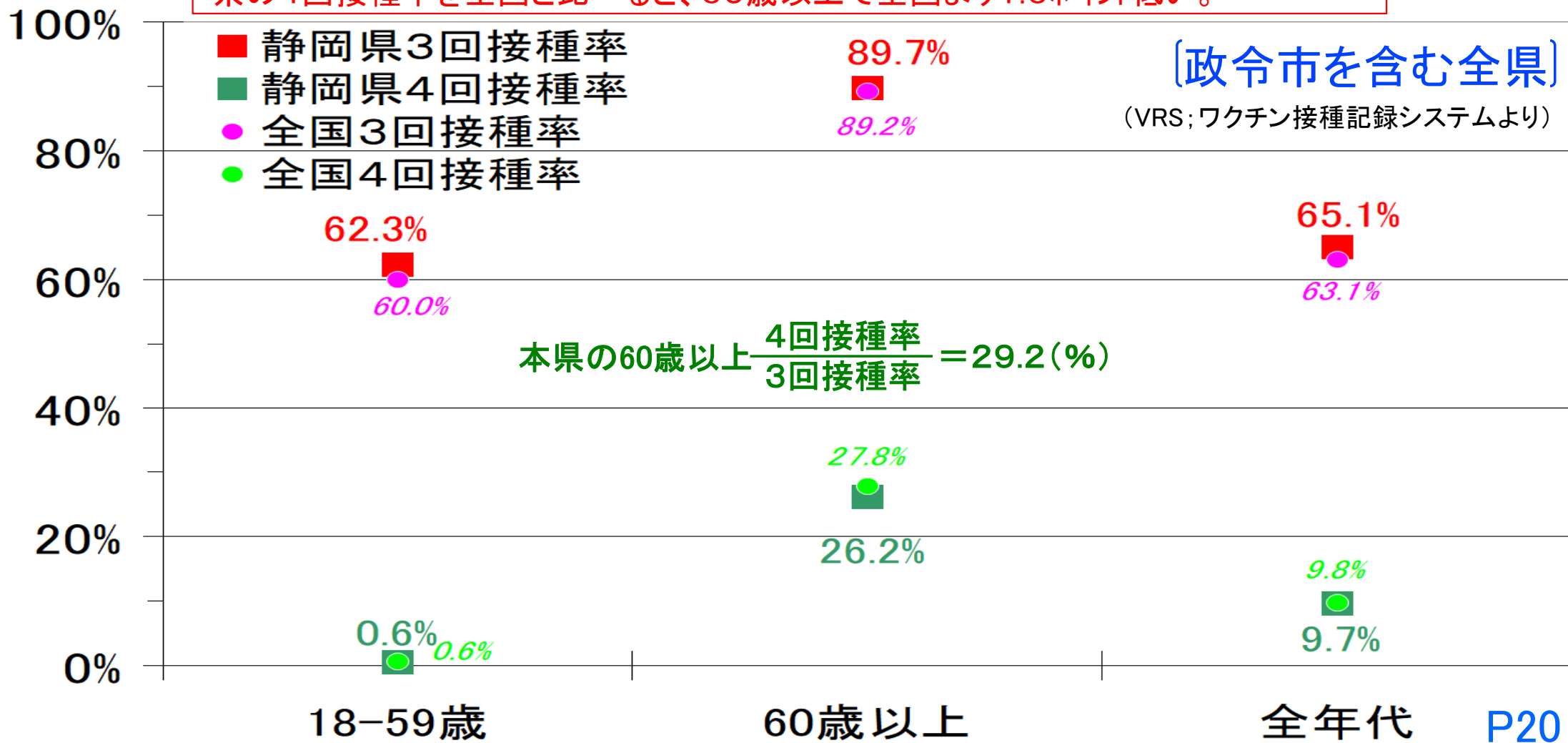
静岡県 コロナワクチン4回目接種状況 18～59歳(6/13～8/2)

(政令市を含む全県)



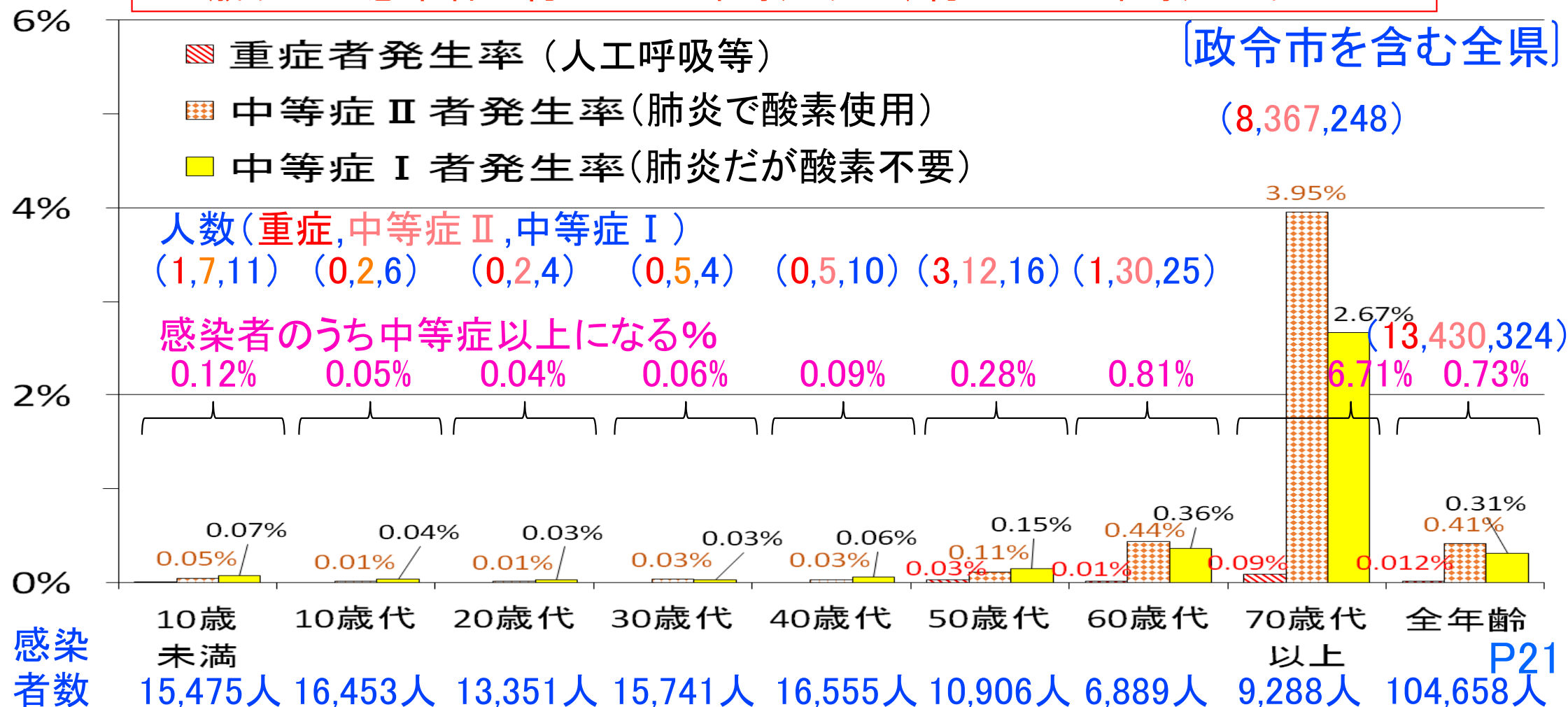
県と国 コロナワクチン4回目年代別接種率（8/2時点）

- ・県の4回接種率は、60歳以上で約26%台、18～59歳で0.6%、全年代で9.7%。
- ・県の4回接種率を全国と比べると、60歳以上で全国より1.6ポイント低い。



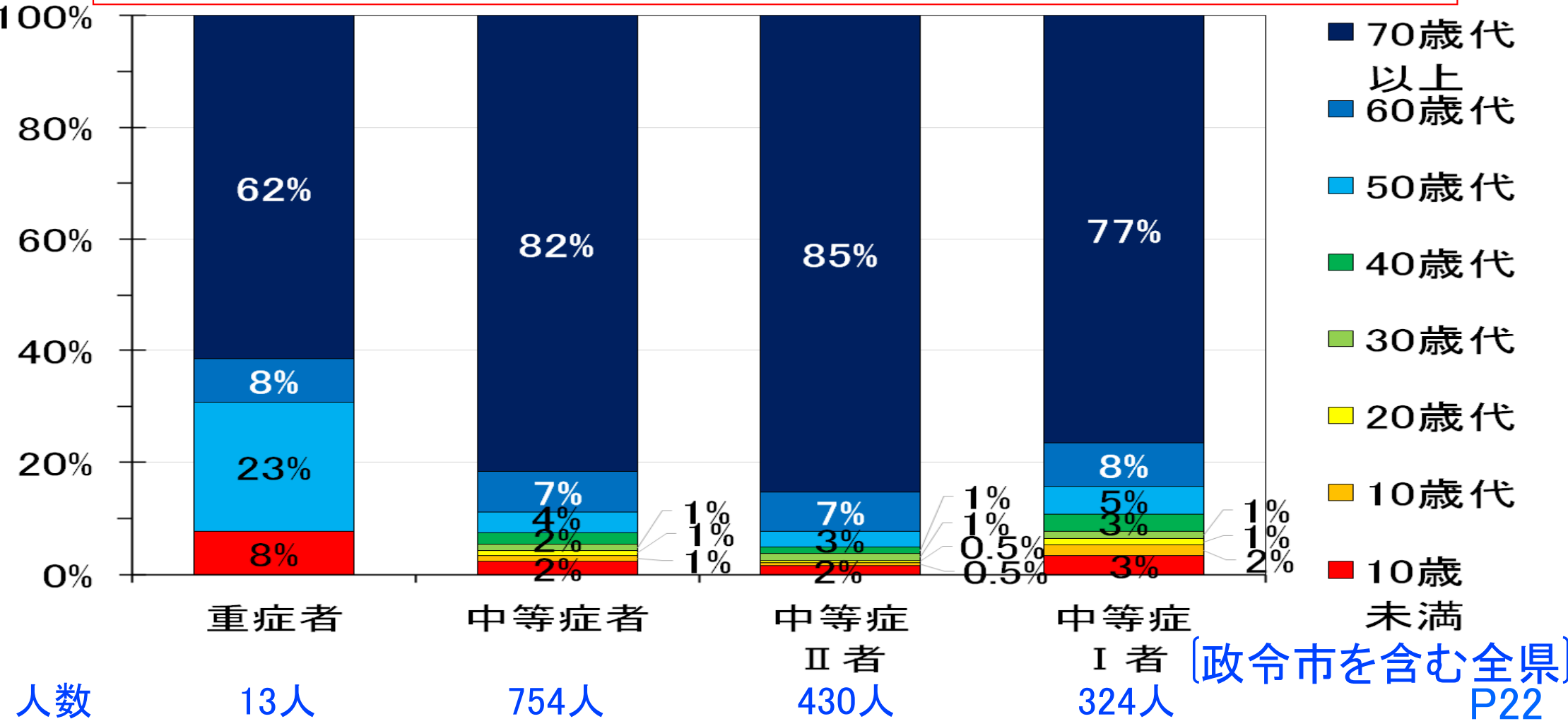
静岡県 コロナ第8波の年代別感染者の中等症以上発生率等(7/1~8/4)

- 全体での中等症以上の発生率は約0.7%、中等症Ⅱ約0.4%、重症0.012%
- 70歳以上の感染者の約6.7%は中等症以上、約4.0%は中等症Ⅱ以上



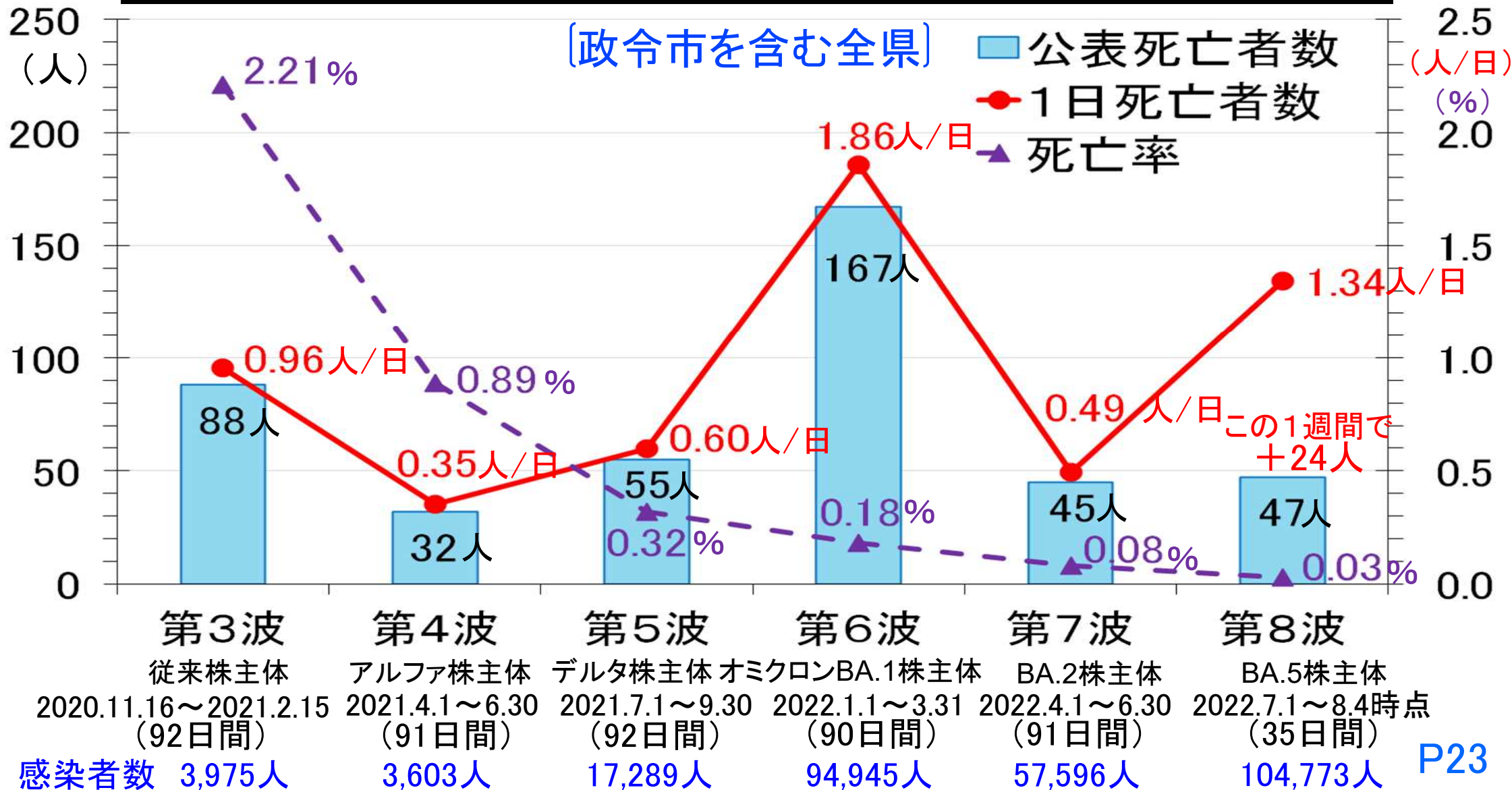
静岡県 コロナ第8波の重症度別感染者の年代分布(7/1~8/4)

- 重症者は13人で、70歳代以上8人、50歳代3人、60歳代・10歳未満が各1人。
- 中等症者、中等症Ⅱ者、中等症Ⅰ者の約80%が70歳以上。



(政令市を含む全県) P22

静岡県 新型コロナ第3波～第8波の死亡者数(～8/4)



静岡市両替町の人流の状況（8/4時点）



静岡市両替町の21時の人流は、2021年7月1日を100として、直近の8月4日までの1週間は平均94であり、最近の最高値である6月26日～7月2日の週の125より約2割低下している

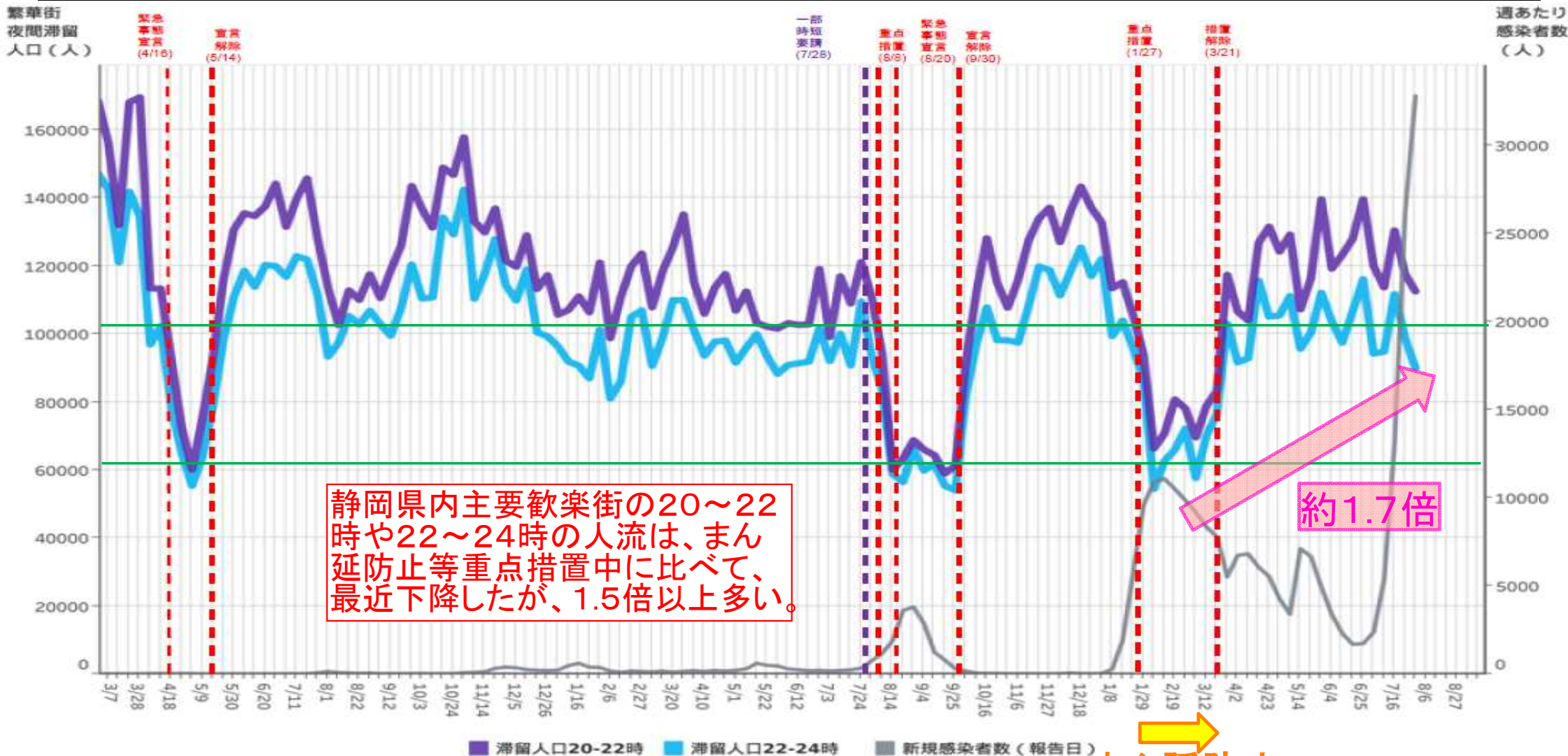
直近の対7月1日比増減率（	8月4日）	8時	-5%	15時	-6%	21時	-8%
---------------	-------	----	-----	-----	-----	-----	-----

※グラフは、7月1日時点の人流の後方7日間移動平均（6月25日～7月1日の平均値）に対する、各日の後方7日間移動平均の増減率

（主要地点：静岡駅周辺、歓楽街：静岡両替町）

モバイル空間統計® データ提供元：(株)NTTドコモ、(株)ドコモ・インサイトマーケティング ※「モバイル空間統計®」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

静岡県 掛川駅,沼津駅,静岡駅,浜松駅,富士市吉原の人流の状況 (7/30時点)

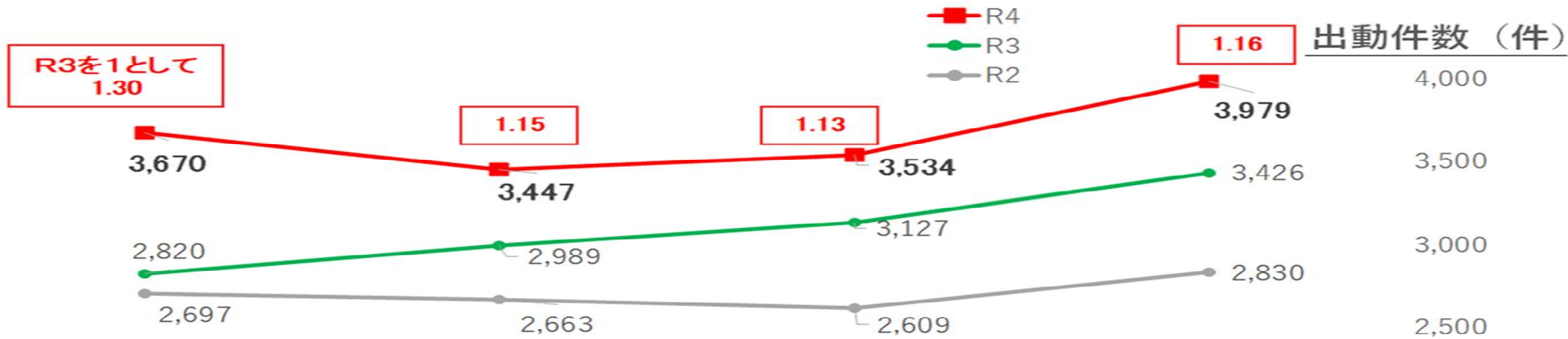


静岡県内主要歓楽街の20~22時や22~24時の人流は、まん延防止等重点措置中に比べて、最近下降したが、1.5倍以上多い。

約1.7倍

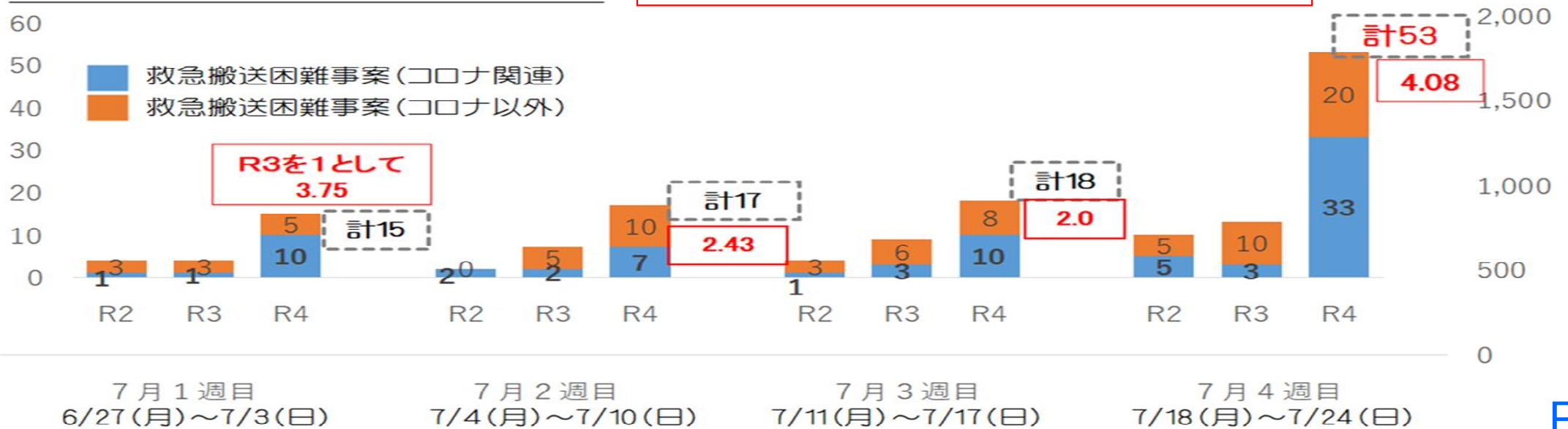
まん延防止

静岡県 救急出動件数と搬送困難事案件数(6/27~7/24)

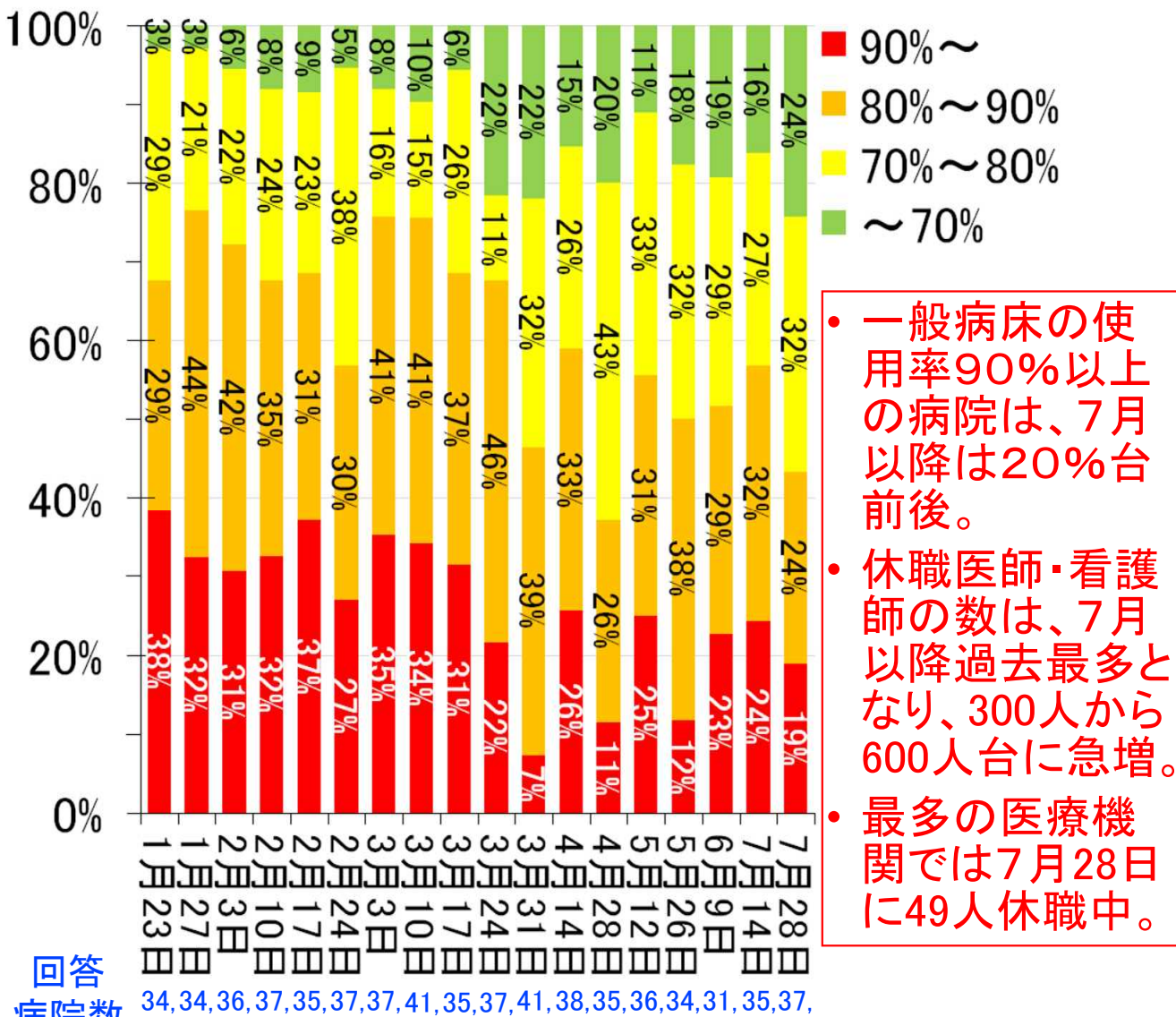


救急搬送困難事案発生件数 (件)

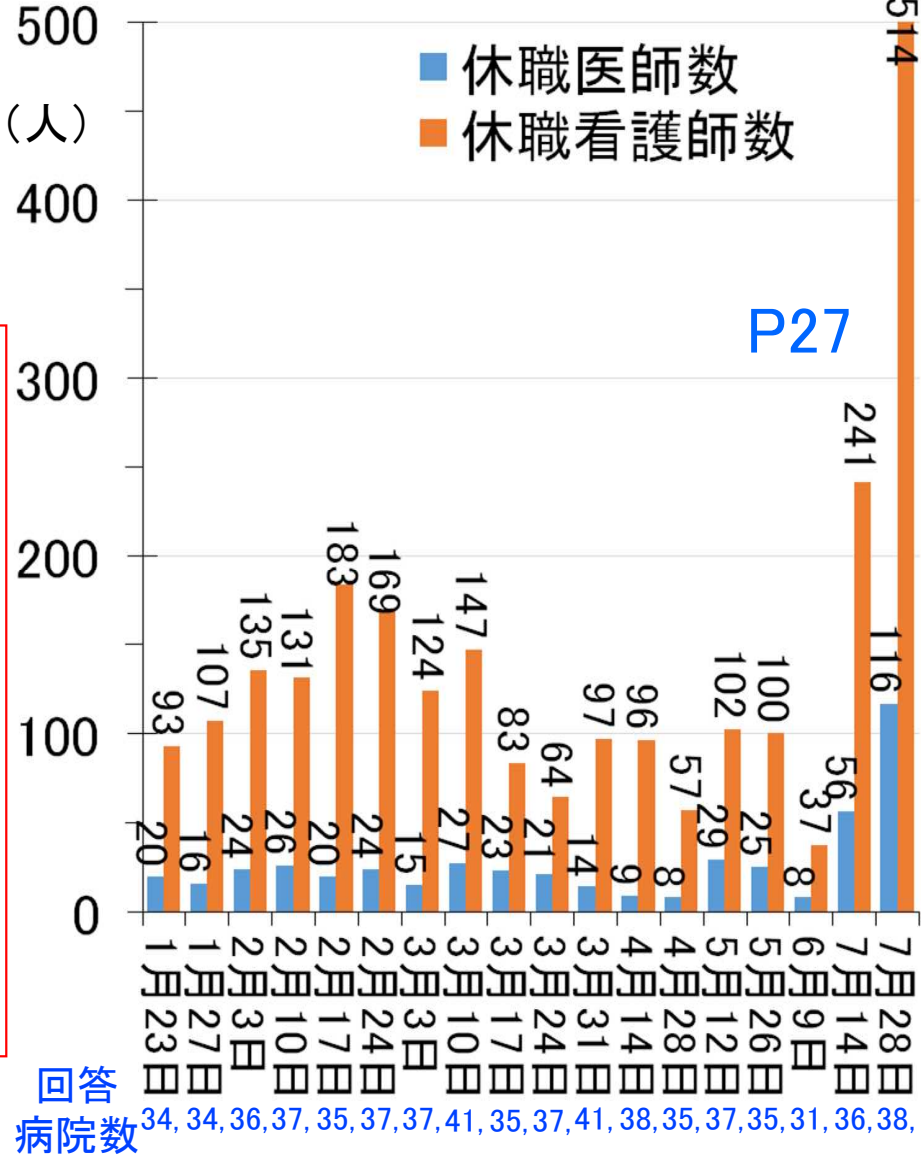
今夏は、出動も搬送困難事案も多い。



コロナ受入病院の一般病床使用率及び休職者の状況(1/23~7/28)



- 一般病床の使用率90%以上の病院は、7月以降は20%台前後。
- 休職医師・看護師の数は、7月以降過去最多となり、300人から600人台に急増。
- 最大の医療機関では7月28日に49人休職中。

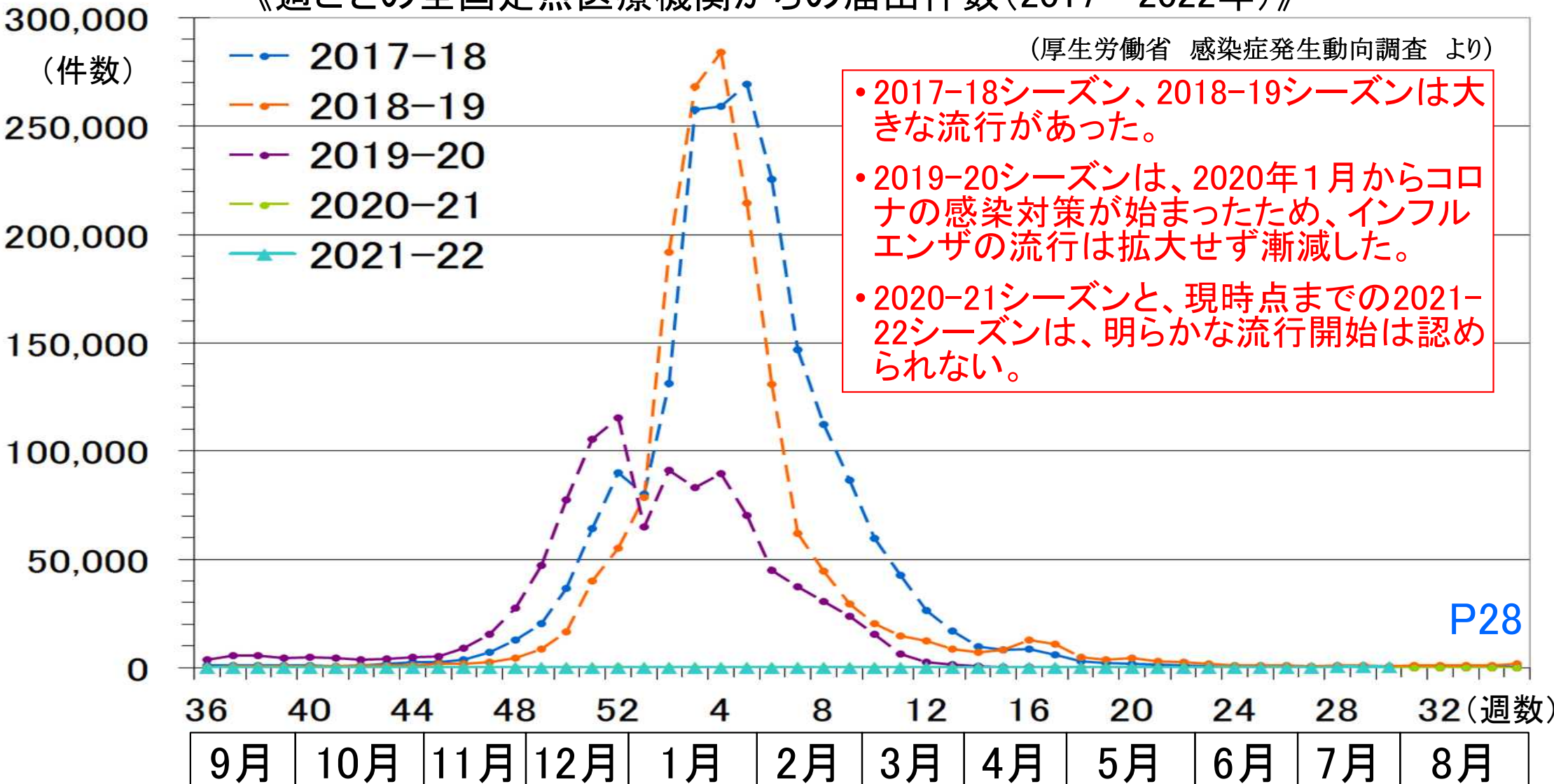


P27

日本の季節性インフルエンザの流行状況(7/31 第30週時点)

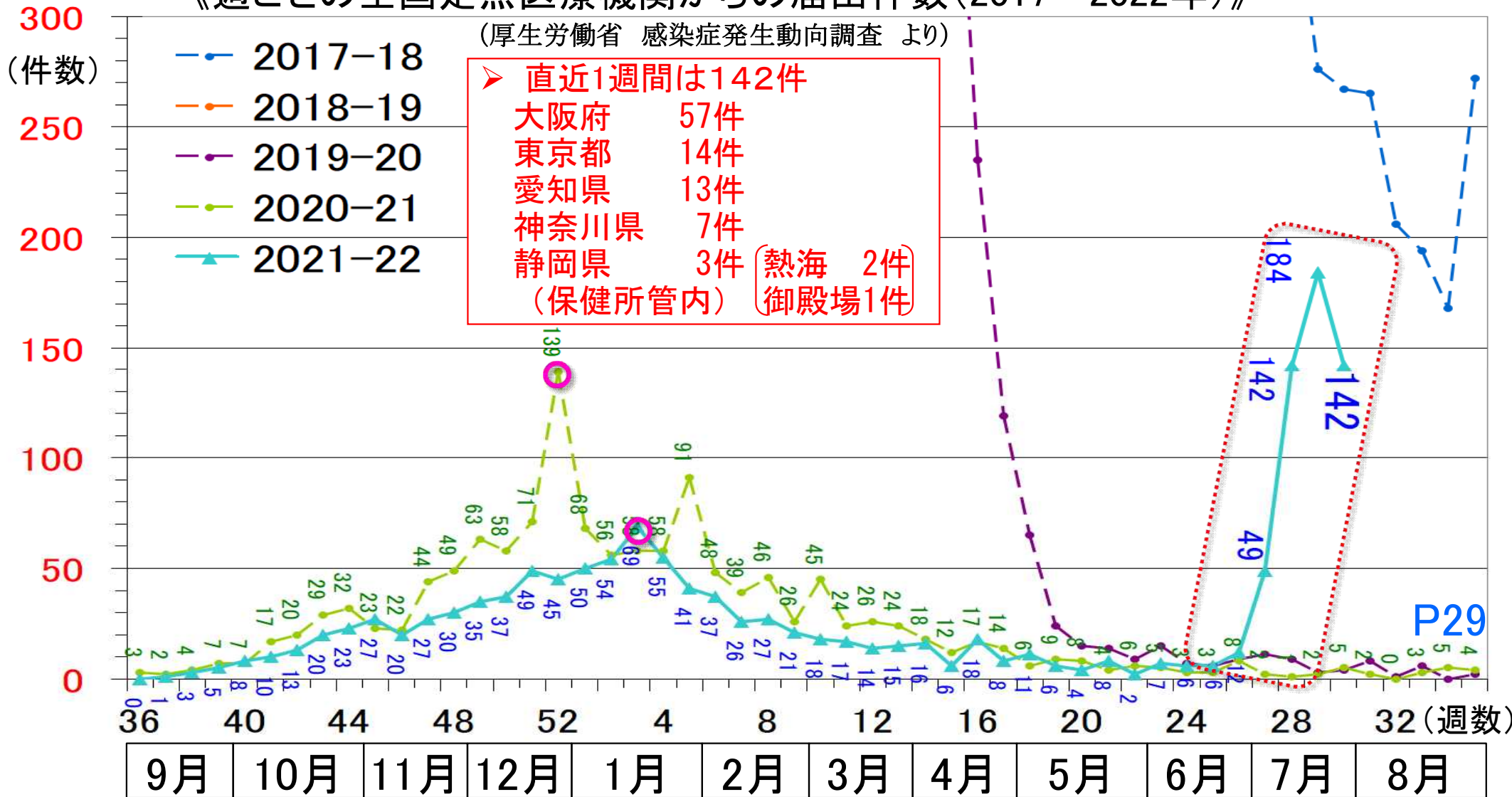
《週ごとの全国定点医療機関からの届出件数(2017~2022年)》

(厚生労働省 感染症発生動向調査 より)



日本の季節性インフルエンザの流行状況(7/31時点)【1,000倍拡大】

《週ごとの全国定点医療機関からの届出件数(2017~2022年)》



今後の感染者数増減の要因は



増加 ↑ 要因

減少 ↓ 要因

BA.5への置き換わり

3,4回目接種者数増加

**マスク無しで会話する
時間 × 相手人数**

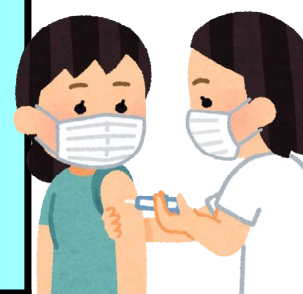
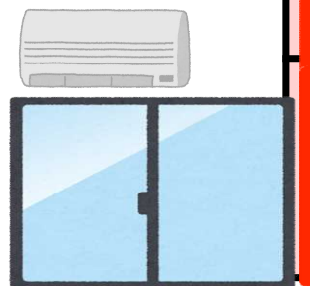
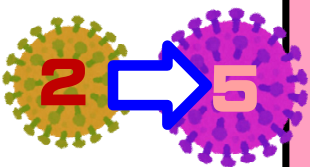
増

減

**エアコンで
閉めきり**

換気

**こまめに
窓開け**



BA.5感染大爆発による医療ひっ迫警報発令

① ワクチン接種のお願い



1, 2, 3, 4回目がうてる方はできるだけ早く

② 適切な受診のお願い

発熱やカゼ症状だけは夜間休日は受診しない

③ マスクをしての会話のお願い

マスク会食厳守できないなら、家族のみ会食

④ 自主的外出ひかえのお願い

重症化リスクある方などは、感染リスク場回避

No Mask

屋外では、帽子、日傘、日陰で
マスクはせず、水分を飲もう

In The Sun

